

筑紫野市ホームページ 市長の動き（平成24年2月）

2月27日（月曜日）商工会作成の紫のネクタイの報告を受けました。



昨年の3月11日と12月14日の記事でも紹介しましたが、市商工会では、「紫」をイメージカラーにした特産品開発などを推進されています。

この日は、新たに開発した紫のネクタイの報告のため、商工会の帆足会長らが市役所を訪問されました。

染料として用いているのは紫草です。紫草は絶滅危惧種に指定されているほど脆弱で、栽培は非常に困難なのですが、商工会で粘り強く研究を進めた結果、栽培方法にも一定の目処が立ったとのことでした。



いただいた紫のネクタイを早速着けてみましたが、化学染料からは生み出されない深みのある色合いに、肌触りも滑らかで、以前にいただいた紫のハンカチと併せると美しさもより引き立つ、大変素晴らしいものでした。

市商工会では来年度、3,000株を目標に紫草を栽培し、その後、本格的な商品化に取り組むとのことでした。

筑紫野市の魅力あふれる特産品として、これらの気品に満ちた紫の品々が店頭に並ぶ日を楽しみにしております。